

令和7年度 見沼区市民活動ネットワーク第1回交流会

日時：令和7年6月5日（木）

10時～

会場：見沼区役所3階 B1～3会議室

次 第

1 開 会

2 議事・報告事項

- （1）各団体による活動紹介
- （2）第9回見沼区市民活動ネットワークまつり開催報告
- （3）令和6年度見沼区市民活動ネットワーク活動実績
- （4）令和7年度見沼区市民活動ネットワーク活動計画（案）
- （5）第10回見沼区市民活動ネットワークまつり開催概要（素案）

3 事務連絡

- （1）さいたま市見沼区市民活動ネットワーク事業補助金
- （2）事業PR

4 その他

5 閉 会

2（2）第9回見沼区市民活動ネットワークまつり開催報告

【目的】

見沼区市民活動ネットワークに登録している団体が主体的に行っているまちづくり活動について区民へ情報発信するとともに、団体間の交流による団体の成長と、団体と区民の交流による区民の市民活動への参加のきっかけ作りとすることを目的として開催する。

【開催日時】

令和7年3月13日（木） 8時30分～17時15分
3月14日（金） 8時30分～17時15分
3月15日（土） 9時30分～12時10分

【開催場所】

- ・2階「見沼区ミュージアム」（平日のみ）
- ・見沼区役所多目的室（14日、15日）
- ・駐車場（15日のみ）

【内容】

市民活動団体を主体として、以下の日程及び内容で設営・実施。

- ・13日、14日：活動内容パネル展示（12団体）、体験コーナー（1団体・14日のみ）
- ・15日：活動内容パネル展示（6団体）、相談・体験・販売コーナー（9団体）、活動発表・コンサート（6団体）

【来場者数】

約510人（前年は約600人）

※15日のみ

第9回見沼区市民活動ネットワークまつり アンケート集計結果

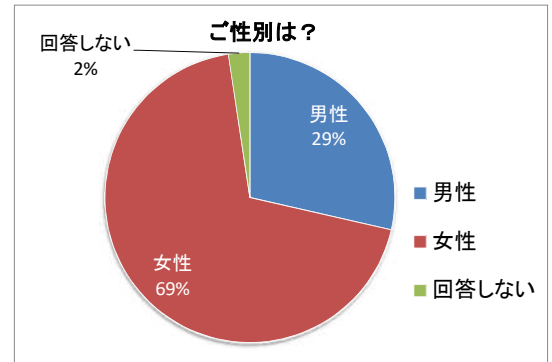
来場者数	510人
アンケート回答数	84枚
サンプリング割合	16.5%

1 お客様について

① ご性別は？

回答	人数	比率
男性	24	28.6%
女性	58	69.0%
回答しない	2	2.4%
合計	84	100.0%

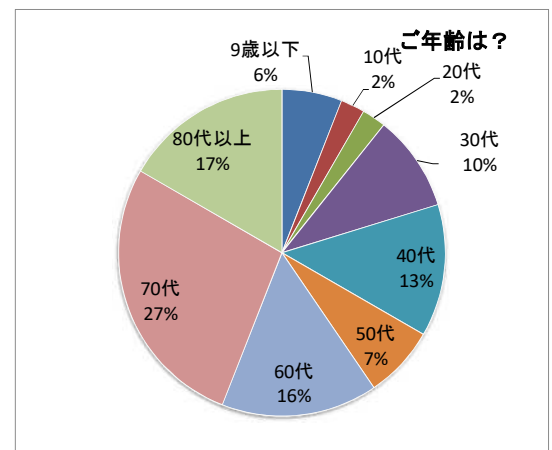
■ 女性が69%となった。



② ご年齢は？

回答	人数	比率	区分け	人数
9歳以下	5	6.0%	青少年	7
10代	2	2.4%		8.4%
20代	2	2.4%	子育て世代	21
30代	8	9.5%		
40代	11	13.1%		
50代	6	7.1%		
60代	13	15.5%		
70代	23	27.4%		
80代以上	14	16.7%		
合計	84	100.0%		

■ 70代が最も多く27.4%、青少年・子育て世代は33.4%となり全体の約1/3となった。

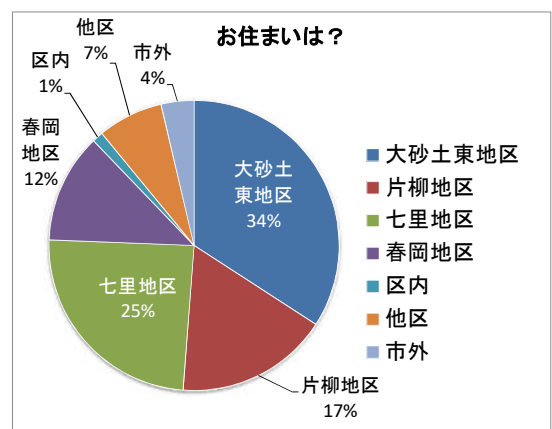


③ お住まいは？

回答	人数	比率	区分け	人数
大砂土東地区	28	34.1%	区内	73
片柳地区	14	17.1%		
七里地区	20	24.4%		
春岡地区	10	12.2%		
区内	1	1.2%	区外	9
他区	6	7.3%		
市外	3	3.7%		
合計	82	100.0%		

(未記入2)

■ 区内の割合が89%を占めている。



※[区外]の回答内容

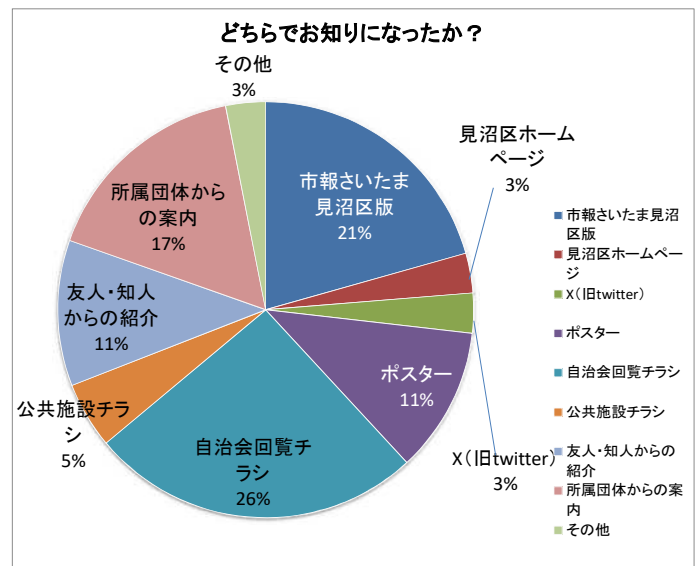
[他区]=北區3、大宮區1、浦和區1、岩槻區1(計6件)

[市外]=上尾市2、川口市1(計3件)

2 ネットワークまつりはどちらでお知りになりましたか？（※複数回答あり）

回答	人数	比率
市報さいたま見沼区版	20	20.6%
見沼区ホームページ	3	3.1%
X(旧twitter)	3	3.1%
ポスター	11	11.3%
自治会回覧チラシ	25	25.8%
公共施設チラシ	5	5.2%
友人・知人からの紹介	11	11.3%
所属団体からの案内	16	16.5%
その他	3	3.1%
合計	97	100.0%

- 自治会回覧チラシが25.8%と最も多く、次いで市報さいたま見沼区版が20.6%となった。

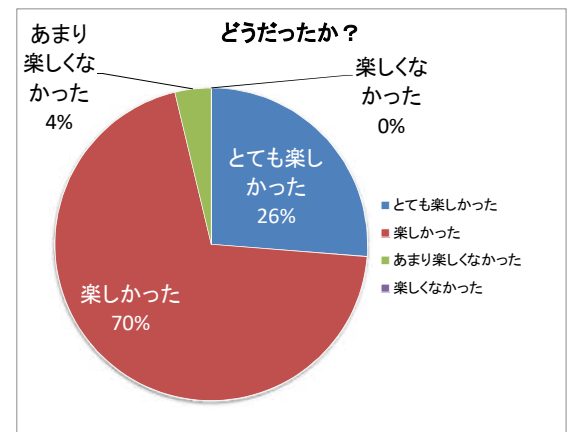


3 ネットワークまつりはいかがでしたか？

回答	人数	比率
とても楽しかった	21	26.2%
楽しかった	56	70.0%
あまり楽しなかった	3	3.8%
楽しくなかった	0	0.0%
合計	80	100.0%

(未記入4)

- 「楽しかった」と「とても楽しかった」の合計が96.2%となった。



4 ネットワークまつりで興味を持った団体は？（※複数回答あり）

団体名	回答数	感想
埼玉竹とんぼの会	7	・子どもと楽しく竹とんぼ作りが出来ました。飛ばし方まで親切に教えて頂きありがとうございました。 ・楽しく竹とんぼがつくれてよかったです。またつくってみたい。
るびなす文庫	3	・子供が喜ぶ本があり、読み聞かせもよかったです。
浦和友の会	1	・手作り品が良かったです。
地域人ネットワーク	5	・プログラミング、子ども達も一番興味があった。 ・自然に関心があるため、なたね油をしぼるところも見てみたい。
みぬマルシェ	2	・おやさいがおいしそう、今回は品物が少なかった。 ・新鮮な野菜は楽しみ。
さいたまユースサ ポートネット	2	・ゲームコーナーがよかったです。
さいたま市 見沼区防災 アドバイザー会	5	・防災意識が高まりました。 ・白米かと思ったら五目ごはんだったのでびっくりした。おかずがなくても食べれて良いと思いました。
森の広場	1	・やさしいお母さんのような方々の読み聞かせがほっとするひとときをくれた。
合計	26	

5 ネットワークまつりへのご意見・ご感想

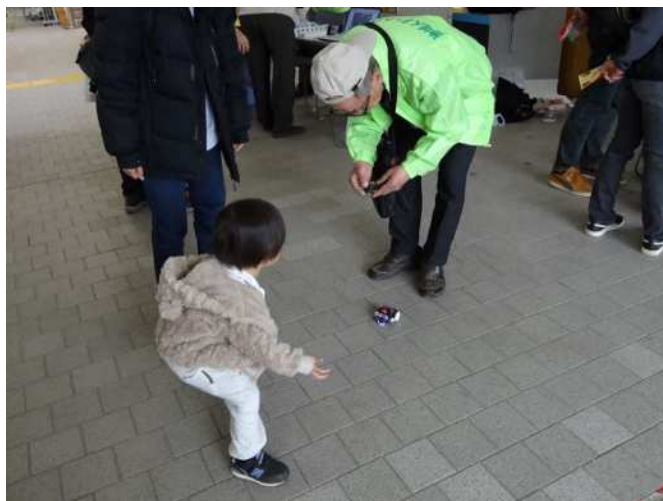
<よかった、次回も見に行きたい等>

- ・子ども達にいろいろな大人と出逢える場を広げてほしい。
- ・とても楽しい時間をありがとうございました！
- ・子どもが楽しそうに参加していたので、私もすごくうれしかったです。また来させてもらいたいです。
- ・絵本、手遊びなど子どもが楽しそうに参加できました。ありがとうございました。
- ・絵本がたくさんおいてあって楽しかったです。読んでくださった方の声がいい声で素敵でした。
- ・今回は晴れてよかった。来年度は見沼区文化まつりと合同と聞いた。一層の発展を。
- ・来年もやってほしい。プレゼントがあってよかった。
- ・地域の輪が広がるととても大切な機会だと思います。運営にご尽力くださった皆さんに感謝申し上げます。
- ・子供と一緒に遊べる所が良かった(幼児)。なかなか少ないので幼児向けのイベントがあると助かります。
- ・無料のものが多く、色々な資料がもらえてとてもよかった。
- ・今年は来場者が多くて良かった。

<要望・意見等>

- ・参加団体が少しずつ減りましたね。もう少し集客を考えてください。
- ・時間がもっと長くやると良かった。
- ・出店が多いと思ったが、少ない。
- ・是非もっと多くの方に来ていただきたいです。
- ・年1回ではなく、たくさんしてほしいですね。
- ・お客様が少なく残念だった。
- ・参加団体が少なかった。がんばりましょう。アピールをもっと！
- ・土曜日の午後に開催にしてらもっと人出が多くなったと思います。
- ・もう少し野菜を等たくさん売ると良いと思います。

当日の様子



2（3）令和6年度見沼区市民活動ネットワーク活動実績

開催日	内容
令和6年 6月24日	●第1回交流会 (議題・報告事項) ・第8回見沼区市民活動ネットワークまつり開催報告 ・令和5年度見沼区市民活動ネットワーク活動実績 ・各団体による活動紹介 ・令和6年度見沼区市民活動ネットワーク交流会及び事業等の予定
8月22日	●第2回交流会 (議題) ・第22回見沼区ふれあいフェア出展内容の検討 ・見沼区市民活動ネットワークまつり開催概要の検討
10月23日	●第3回交流会 (議事) ・第22回見沼区ふれあいフェア出展内容 ・第9回見沼区市民活動ネットワークまつり開催概要 ・出張！見沼区市民活動ネットワークPR展
11月9日	●第22回見沼区ふれあいフェア (議事) ・参加団体数 16 団体 ・スタンプラリー参加人数（粗品配布数） 366 人（個）
12月13日	●第4回交流会 (議事) ・第22回見沼区ふれあいフェア ・第9回見沼区市民活動ネットワークまつり
令和7年 1月14日～ 3月5日	●出張！見沼区市民活動ネットワークPR展 ①見沼区役所（1月14日～1月24日） ②七里コミュニティセンター（1月27日～2月7日） ③東大宮コミュニティセンター（2月10日～2月21日） ④片柳コミュニティセンター（2月25日～3月5日）
2月10日	●第5回交流会 (議事) ・第9回見沼区市民活動ネットワークまつり ・第23回見沼区ふれあいフェア実行委員会実行委員の推薦 ・見沼区市民活動ネットワーク幹事会の選任
3月14日 ～16日	●第8回見沼区市民活動ネットワークまつり（見沼区役所） ・参加団体数 15 団体 ・来場者数 約 510 人

2（4）令和7年度見沼区市民活動ネットワーク活動計画（案）

月	主な内容	備 考
5 月 (第 1 回交流会)	・各団体による活動紹介 ・令和 6 年度活動実績等の報告 ・令和 7 年度事業案の検討 ・第 10 回ネットワークまつり開催概要の検討	事業 PR、ネットワーク補助金の説明
8 月 (第 2 回交流会)	・ふれあいフェア出展内容検討 ・ネットワークまつり開催内容検討	
10 月 (第 3 回交流会)	・ふれあいフェア出展内容詳細検討 ・ネットワークまつり開催内容検討	
11 月 8 日	・ふれあいフェア出展	
12 月 (第 4 回交流会)	・ふれあいフェア（報告） ・ネットワークまつり開催内容検討 ・見沼区市民活動ネットワーク広報紙「つながる」内容検討	
2 月 (第 5 回交流会)	・ネットワークまつり開催内容決定 ・広報紙「つながる」紙面の決定	PR コーナーの抽選
3 月 14 日・15 日	ネットワークまつり	見沼区文化まつりと同時開催 (会場：大宮武道館)

2 (5) 第10回見沼区市民活動ネットワークまつり開催概要 (素案)

第21回見沼区文化まつり実績報告

1 開催日時

令和7年 3月 8日 (土) 9時30分～16時
 3月 9日 (日) 9時30分～16時

2 会議日時

令和6年 7月16日 (火) 第1回実行委員会
 11月22日 (金) 第2回実行委員会
 12月18日 (水) ステージ部会・展示部会
 令和7年 2月 7日 (金) 第3回実行委員会
 3月21日 (金) 第4回実行委員会

3 来場者数

	第21回	第20回	第19回
1日目	1,506人	1,658人	1,440人
2日目	1,644人	1,349人	1,356人
合計	3,150人	3,007人	2,796人
前回比	143人増 (約5%増)	211人増 (約8%増)	1,644人減 (約37%減)

4 参加団体・作品数

- (1) ステージ部門 36団体 (前回34団体)
 楽器演奏、コーラス、キッズダンス、フラダンス など
- (2) 展示部門 123作品 (昨年度118作品)
 生け花、絵手紙、陶芸、似顔絵、書道、写真
 パンフラワー、フラワーアレンジメント など

第21回 見沼区文化まつり

見沼区で 文化交流しませんか？

区内にお住まいの方や区内公共施設で活動している方々が日頃の文化・芸術の活動成果を披露します。



【日時】 令和7年 **3月8日(土)・9日(日)**
午前9時30分～午後4時

【会場】 片柳コミュニティセンター(染谷3-147-1)

当日は無料バス
を運行します

【内容(予定)】

●発表・展示部門 (129作品)

- ・生け花
- ・絵手紙
- ・陶芸
- ・似顔絵
- ・写真・書道
- ・パンフラワー

など



●発表・ステージ部門 (37団体)

- ・楽器演奏
- ・コーラス
- ・キッズダンス
- ・フラダンス など



●ピアショップによる軽食の販売



主 催
共 催
問合せ

見沼区文化まつり実行委員会・見沼区
片柳コミュニティセンター
見沼区役所コミュニティ課
電話 048-681-6021(平日8:30～17:15)
FAX 048-681-6161
※開催当日のお問合せは、さいたまコールセンター
(電話 048-835-3156 FAX 048-827-8656(8～21時)へ。

文化まつりの
最新情報は
こちら ▶



第21回見沼区文化まつり ステージプログラム

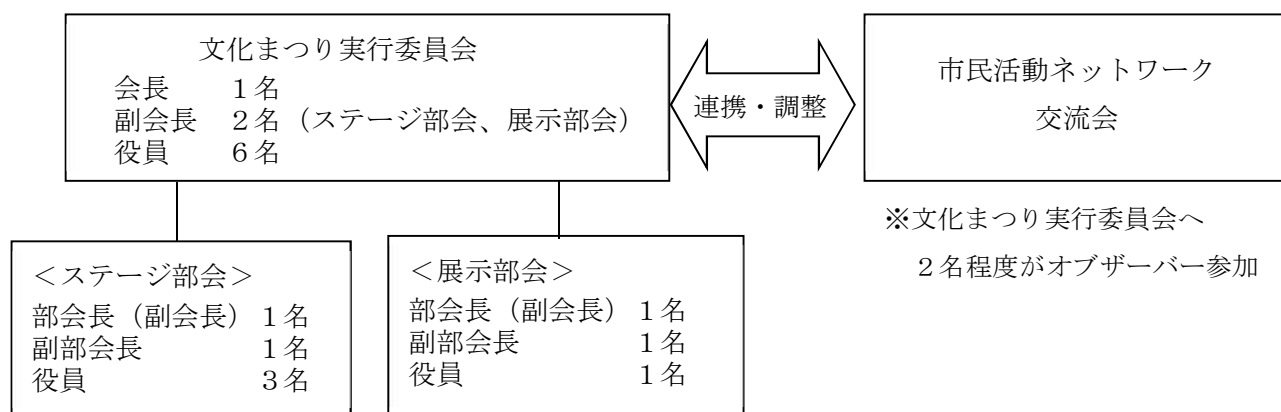
日付	No.	団体名	内容	開始時刻
3/8 (土)	開会式			9:30
	染谷幼稚園の園児による発表			9:45
	1	アウアナフラ教室 クイ&シェル	フラダンス	10:10
	2	手話パフォーマンスグループSign	手話パフォーマンス	10:25
	3	ケイキフラ マカナニ	フラダンス	10:40
	4	月桃～sannin～	沖縄民謡、唄と三線	10:55
	5	法輪功	気功動作披露	11:10
	6	浦和吹奏楽団	木管五重奏	11:20
	7	ブランシエール大宮公園コーラスグループ	コーラス	11:35
	8	アウアナフラ教室マヒナ	フラダンス	11:50
	休憩			
	9	アウアナフラ教室 モアナ	フラダンス	13:00
	10	カントリーダンス会	カントリーラインダンス	13:15
	11	民話語り「言の葉」	民話語り	13:30
	12	おしゃべりカフェみぬま「みんなで歌おうかい」	コーラス	13:45
	13	ウクレレスター☆	ウクレレ演奏	14:05
	14	コール・マオリ(Maoli)	コーラス	14:25
	15	Twinkle☆K	キッズダンス	14:45
	16	ルフラン	アコースティックバンド	15:00
	17	サークル「コードCから♪♪♪」	ウクレレ演奏	15:15
	18	堀崎武州太鼓	和太鼓演奏	15:35
3/9 (日)	1	混声合唱団コール・アイリス	コーラス	9:45
	2	片柳歌劇団	ダンス	10:05
	3	STARFIELDS	ZUMBA	10:15
	4	HULA 'O Le 'ale 'a Nāhele	フラダンス	10:30
	5	Dance circle Bloom Kids dance Team	キッズダンス	10:40
	6	虹のメロディ	オカリナ・ギター(アコースティック)	10:55
	7	Hālau 'o Ho'omakale'a	ポリネシアンダンス	11:10
	8	千代乃会	日本舞踊	11:25
	9	堀崎こどもクラブ	和太鼓演奏	11:35
	休憩			
	10	Be Nuts	ジャズダンス	13:15
	11	混声合唱団「響き」	コーラス	13:30
	12	中川舞踊会	新舞踊	13:50
	13	HULA 'O Le 'ale 'a 'Anapau	ケイキフラ	14:05
	14	HULA 'O Le 'ale 'a Ka Lōkahi	フラダンス	14:20
	15	見沼バレエサークル	クラシックバレエ	14:35
	16	プアリリーフラ	フラダンス	14:50
	17	男声合唱団コールバーンズ	コーラス	15:00
	18	Cool Mint Jam	ピアノとサックスのアンサンブル	15:20
	19	ALL☆S DANCEサークル	キッズダンス	15:40
	閉会式			15:55

※ 順番等は変更になる場合があります。
※ 開始時間は目安です。



第10回見沼区市民活動ネットワークまつり開催概要（素案）

- 1 開催方法 「市民活動ネットワークまつり」と「文化まつり」を同時開催
- 2 開催日時 令和8年3月14日(土)・15日(日)
9時30分 ～ 16時00分
- 3 開催場所 大宮武道館
- 4 会場利用イメージ
別添のとおり
〔概要〕(1) 市民活動ネットワークまつり 出展ブース
・屋内（剣道場）に10ブース（3.6m×1.8m）程度を予定
※活動発表、展示、体験等は各ブースにて実施する
・ロビーコンサートの予定はありません
(2) 文化まつり ①ステージ部門 ②展示部門
- 5 運営体制について



6 今後のスケジュール

開催月	実行委員会	市民活動ネットワーク交流会
6 月		第 1 回交流会 ・ 開催概要の検討
7 月	第 1 回実行委員会 ・ 交流会の報告 ・ 事業概要、募集要項（案）の検討等	
8 月		第 2 回交流会 ・ 文化まつり実行委員会の内容報告 ・ 開催内容の検討等
10 月	募集締め切り	第 3 回交流会 ・ 開催内容の検討等
11 月	第 2 回実行委員会 ・ 参加者の決定 ・ 会場レイアウトの検討等	
12 月	ステージ・展示部会説明会	第 4 回交流会 ・ 開催内容の検討等（会場レイアウト等）
2 月	第 3 回実行委員会 ・ 最終確認	第 5 回交流会 ・ 開催内容決定
3 月	まつり開催	
3 月	第 4 回実行委員会 ・ 次年度へ向け反省	

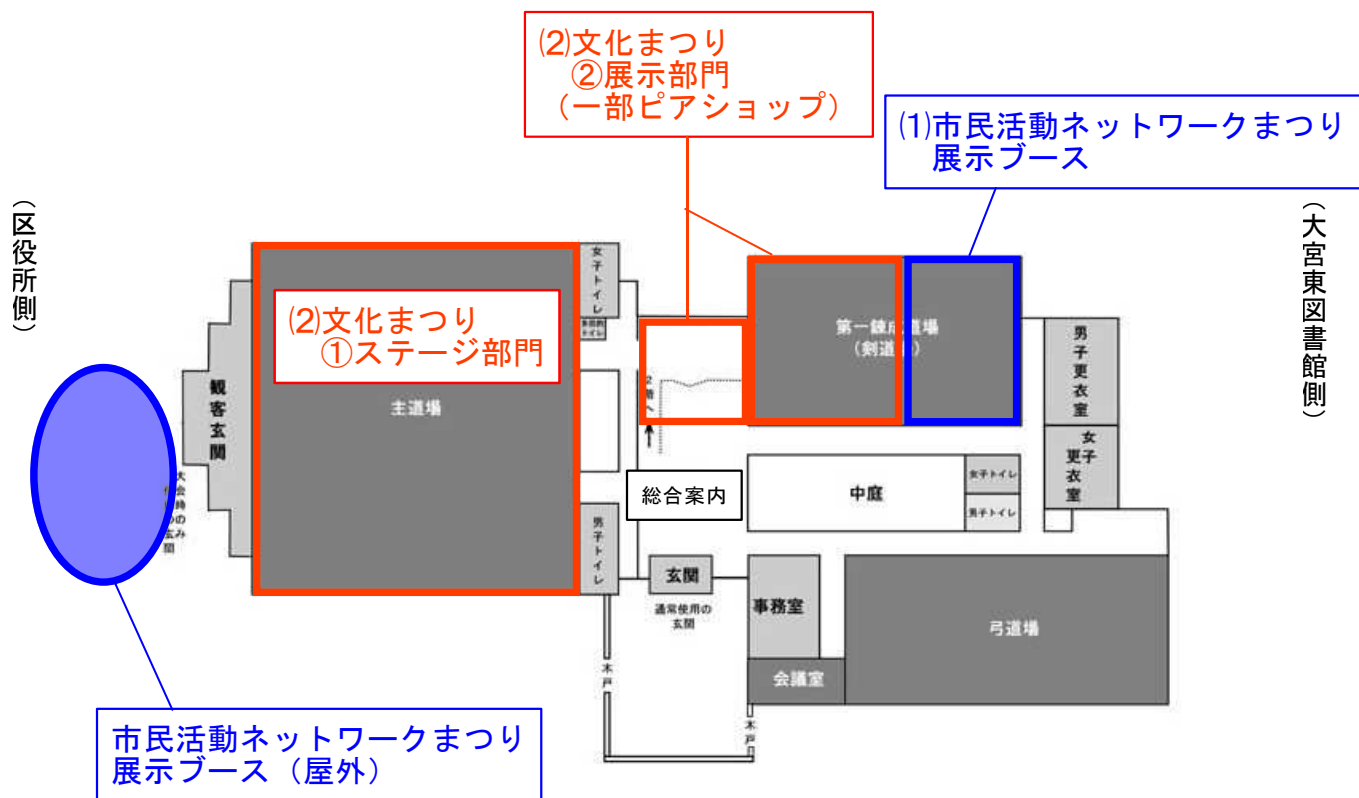
7 参考

○各まつりの比較

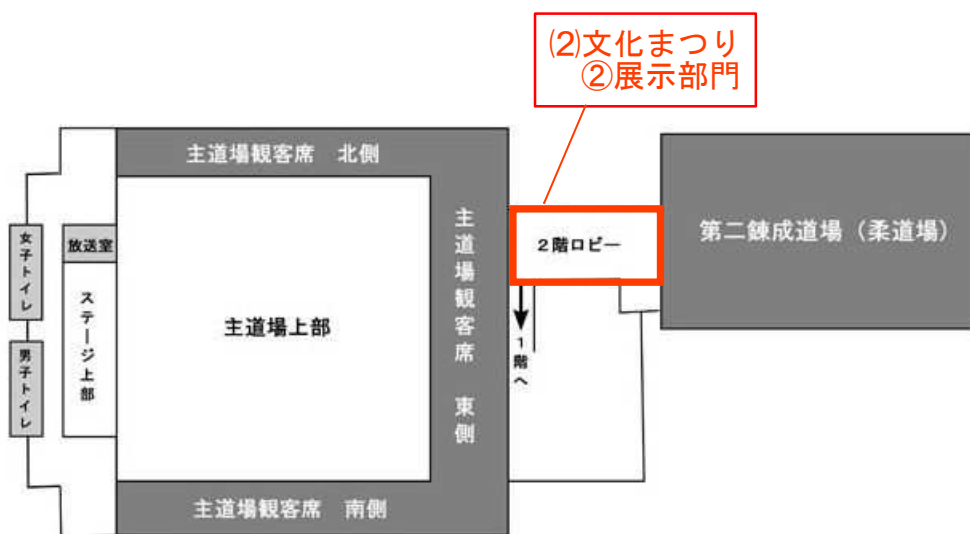
項目	文化まつり	市民活動ネットワークまつり
開催回数 (コロナでの中止含む)	21 回	9 回
令和 6 年度 出演(出展)申込数	ステージ 37 団体 展示 129 作品	ブース出展(屋内) 6 団体 " (屋外) 3 団体 展示のみ 6 団体
来場者数	令和 5 年度 約 3,000 人 令和 6 年度 約 3,150 人	令和 5 年度 約 600 人 令和 6 年度 約 510 人

会場レイアウト（利用イメージ）

1 階



2 階



3（１）さいたま市見沼区市民活動ネットワーク事業補助金

さいたま市見沼区市民活動ネットワーク事業補助金について

見沼区では、見沼区市民活動ネットワークに登録している団体が実施する公益的な事業に対し、補助を実施しています。

1 補助対象事業

団体の目的・活動内容に沿ったものであり、かつ、見沼区内で実施し、区民の誰もが参加することができ、次のいずれかに該当する事業その他区長が見沼区の地域コミュニティの醸成及び魅力あるまちづくりに資すると認める事業とします。

- （１）見沼区の特性・特徴を活かした魅力あるまちづくりのための事業
- （２）見沼区民のコミュニティの醸成を図るための事業
- （３）見沼区の地域交流を図るための事業
- （４）その他区長が特に必要と認める事業

※ 団体の運営に対してではなく、団体が行う事業に対して補助します。

《確認事項》

- ☐ 営利目的の事業ではない ☐ 宗教的又は政治的な宣伝を意図する事業ではない
- ☐ 区内の一部地域の住民を対象とする事業ではない
- ☐ さいたま市の他の補助金を受けて実施する事業ではない
- ☐ 公序良俗に反する事業ではない ☐ 暴力団が実施する事業ではない
- ☐ 会員のうちに暴力団に該当する者がいない

2 補助金額

補助金の額は、補助対象となる経費の2分の1以内で、20万円を限度とします。

（※ 千円未満の端数は、切り捨てです。）

【例】事業経費の総額 265,000 円のうち、補助対象外となる経費が 30,000 円の場合

・ 補助対象経費	$265,000 - 30,000 = 235,000$ (円)
・ 補助金の額	$235,000 \times 1/2 = 117,500 \rightarrow 117,000$ (円)

(千円未満切捨)

3 補助回数

- （１）同一団体への補助は、1年度につき1回限りとします。
- （２）同一団体の実施する事業のうち、区長が同一と認める事業への補助は、通算して3回を限度とします。

4 補助対象経費と補助対象外経費

費 目	補助対象となる経費の例（○）	補助対象とならない経費の例（×）
報償費	外部講師や指導者への謝礼等	支出先が明確でないクオカードや図書券などの金券等
旅費	外部講師や指導者の交通費等	参加者の交通費等
消耗品費	事業に係る資料、パンフレットの用紙・トナー代、材料費、参加者へ配る記念品等	事業以外に使用する資料等の用紙代、材料費等
食糧費	外部講師や指導者へのお茶・お弁当代	団体構成員・参加者への飲食代
印刷製本費	事業に係るチラシ、ポスター等の印刷代（事業者へ委託し印刷製本を依頼した場合）	事業以外に係るチラシ、ポスター、団体宣伝用パンフレット等の印刷代
通信運搬費	事業に係る資料を送付するための切手代等	事業以外に係る資料を送付するための切手代等
委託料	事業の一部を事業者等へ委ねる場合に要する費用等（企画、会場設営・運営、警備、看板・チラシ・ポスター・ホームページ等の制作、広告掲載等）	事業の全部を事業者等へ委ねる場合に要する費用
保険料	来場者・参加者保険等	事業期間以外の長期にわたる保険、参加料の中で賄われる参加者保険等
使用料及び賃借料	事業期間に係る会場使用料、機器類の賃借料等	事業以外や事業期間以外の長期にわたる会場等の使用料及び賃借料
備品購入費	事業用品等の購入代等	パソコン、プリンター、コピー機等、団体の運営に通常使用が可能な備品購入代

※ 補助対象となる事業に掛かる経費に限ります。

（団体運営・その他の事業に掛かる経費等は、対象外となります。）

※ 補助金の交付決定後に支出された費用が補助対象経費となります。

（交付決定通知前の日付の領収書は、補助対象外となりますのでご注意ください。）

※ その他、補助対象とならない経費の例を挙げます。

- ・団体維持、運営に関する経費（団体構成員等に支払われる人件費等、事務所の光熱費）
- ・団体のみが利益を受ける資産形成につながる経費
- ・支出目的が不明確なもの（ガソリン代、電話代等）

※ 領収書等により、内容・支払元・支払先・支払日・金額を明らかにすることが必要です。

領収書のないものは、経費と認められませんのでご注意ください。

※ 補助対象経費の支払いにクレジットカードを使用し、ポイントが付与されたとき、又は補助対象経費の支払いを現金で行い、ポイントカードにポイントが付与されたときは、その支払いをした経費は、補助対象経費として取り扱うことはできません。ただし、補助対象経費に付与されたポイントを現金換算することができる場合は、その金額分を補助対象外経費として減額し、その残額を補助対象経費として取り扱うことができます。

希望調査から補助金交付、事業完了までの流れ

年	市民活動ネットワーク登録団体	見沼区(コミュニティ課)
令和7年度	■調査書の作成・提出 ※令和8年度に事業の計画があり、補助金交付を希望する団体は、提出してください。	■令和8年度見沼区市民活動ネットワーク事業補助金に関する調査書の送付（7月に送付を予定） ■予算確定（市議会の議決） ※予算の範囲内で事業を実施します。
令和8年度	■補助金交付申請書の提出 ※関係書類を添えて交付申請書を提出してください。	■申請書提出のお声掛け・申請様式の送付 ■補助金交付申請書の受領 ■見沼区市民活動ネットワーク事業補助金交付審査委員会による審査 ■補助金交付決定
	【事業が補助対象となる】	
	■補助金交付決定通知書の受領 【事業完了】 ■実績報告書の提出 ※事業完了後（概ね1カ月目途）、関係書類を添えて、実績報告書を提出してください。 ※<u>交付決定通知前の領収書は、補助対象外となりますのでご注意ください。</u> ■補助金確定通知書の受領 ■補助金請求書の提出 ■補助金の受領 【補助事業の完了】	■補助金交付決定通知書の送付 ■実績報告書の受領・審査 ■補助金確定通知書の送付 ■補助金請求書の受領・交付 ※指定された口座（口座名義に団体名のもの）に振り込みます。

年	市民活動ネットワーク登録団体	見沼区(コミュニティ課)
令和7年度	■調査書の作成・提出 ※令和8年度に事業の計画があり、補助金交付を希望する団体は、提出してください。	■令和8年度見沼区市民活動ネットワーク事業補助金に関する調査書の送付（7月に送付を予定） ■予算確定（市議会の議決） ※予算の範囲内で事業を実施します。
令和7年度	■補助金交付申請書の提出 ※関係書類を添えて交付申請書を提出してください。 ※申請から補助金の受領まで約2か月程度かかります。	■申請書提出のお声掛け・申請様式の送付 ■補助金交付申請書の受領 ■見沼区市民活動ネットワーク事業補助金交付審査委員会による審査 ■補助金交付決定
	【事業が補助対象となる】	
令和7年度	■補助金交付決定通知書の受領 ■補助金請求書の提出 ■補助金の受領 【事業完了】 ■実績報告書の提出 ※事業完了後（概ね1カ月目途）、関係書類を添えて、実績報告書を提出してください。 ※<u>交付決定通知前の領収書は、補助対象外となりますのでご注意ください。</u> ■補助金確定通知書の受領 ※戻入がある場合は戻入額を金融機関にてお振込みください。 【補助事業完了】	■補助金交付決定通知書の送付 ■補助金請求書の受領・交付（概算払） ※指定された口座（口座名義に団体名のもの）に振り込みます ■実績報告書の受領・審査 ■補助金確定通知書の送付

年度	団体名	事業名	事業の目的	事業概要	通算回数
H25	膝子こいのぼりの会	膝子こいのぼり祭り	地域の交流と賑わいをもたらすこと	膝子こいのぼり祭りの開催	1
	特定非営利活動法人 みぬまで暮らす会	講座「終活…転ばぬ先の杖」 事業	①元氣な今、緊急時や終末期のことについて考 え準備していくことが安全対策の第一歩である ことを理解してもらう ②講座をとおして地域の人と繋がりが、交流の輪 を広げ、信頼できる友人を作る	8回にわたる終活講座の開催	1
H26	膝子こいのぼりの会	膝子こいのぼり祭り	①地域の人々の交流と賑わいを創作する ②子供たちの健やかな成長を願う	①膝子こいのぼり祭りの開催 ②見沼たんぼの清掃活動	2
	見沼区防災アドバイザー会	防災講演会	見沼区全体の地域防災の底上げと個々人の自 主防災対策に対する啓発	2回の防災講演会の開催	1
	NPO法人 自然観察さいたまフレンド	花暦ウォッチング	見沼たんぼ最大の斜面林「大和田緑地公園特 別緑地保全地区」に自生する野草の花を調べ 記録し、市民に紹介する	①野草の蕾・開花・結実を調査し、記録 ②自然観察ハイキングの開催 ③2回のイベント内での花暦ウォッチング紹介 ④花暦ウォッチングの自然観察・調査を整理し、 編集した後、報告書発行	1
	特定非営利活動法人 みぬまで暮らす会	講座「終活…転ばぬ先の杖」 事業	①受講者が自助・公助・共助について主体的に 考える ②自助努力を行うために必要な情報の提供 ③共助の仕組みに参画できる高齢者の増加	7回にわたる終活講座の開催	2
	地域 de 子育て応援サークル Vanilla	子育てを応援する講座の開催	未就学児と共に過ごす人が地域につながるきつ かけをサポートする	月2回程度の、保育付講座・親子講座・地域に繋 がるきっかけの提供	1
H27	膝子こいのぼりの会	膝子こいのぼり祭り	子供達の健やかな成長を願い、行事として近年 個人宅で庭等に掲げることの少ないこいのぼり を、見沼たんぼの1画に大小様々に掲げると共 に、地域の人々との交流と賑わいをもたらすこと	膝子こいのぼり祭りの開催	3
	NPO法人 さいたまスポーツクラブ	見沼区スポーツ地域活性化 スポーツ事業	サッカーの楽しさ、仲間たちとのふれあいのサ ポートや生涯スポーツの振興	①大宮アルディージャ専任プロコーチの指導によ るサッカークリニックの開催 ②生涯スポーツの振興を目的としたグラウンド・ ゴルフの大会の運営	1
	地域 de 子育て応援サークル Vanilla	子育てを応援する講座の開催	子育て中の方が参加できる保育付講座・親子講 座・地域につながるきっかけの提供	月2回の子育てを応援する講座の開催	2
	見沼区防災アドバイザー会	防災講座	見沼区全体の地域防災の底上げと個人の自主 防災対策に対する啓発・啓蒙	2回の防災講座の開催	2

年度	団体名	事業名	事業の目的	事業概要	通算回数
H28	NPO法人 さいたまスポーツクラブ	親子ふれあいサッカークリニック	区内の幼児を対象に、サッカーを通じたコミュニケーションにより親子の絆を深めること	大宮アルディージャ専任のプロコーチ指導によるサッカークリニックの開催	2
	特定非営利活動法人 みぬまで暮らす会	講座 「ぜひ知っておきたい… 高齢期の医療&看護&介護」	加齢と共に必ず起こる身体機能の衰えや病気に対する備えを考えておくことができるように、地域の住民に情報を提供すること	5回に及ぶ終活講座の開催	3
	見沼区防災アドバイザー会	防災講演会	地域防災力の底上げと地域コミュニティの推進	2回の防災講演会の開催	3
	NPO法人 見沼ファーム21	「見沼たんぼの生きもの調べ」 冊子作成	見沼たんぼに棲む多様な生き物を市民に紹介し、貴重な自然が残る区内の見沼たんぼへの関心を持ってもらう	実施してきた「たんぼの生きもの調べ」をまとめ、冊子を作成し、見沼区内の全小学校や学童保育園、公民館、コミュニティセンター、図書館等に配布、また見沼区文化まつり等で配布	1
H29	みぬマルシェ(地産地消市) 実行委員会	みぬマルシェ(地産地消市)	見沼区産の野菜等の直売を行うことにより、区民が地元の生産者とのふれあい、地産地消を促進し、地域の魅力を発信するとともに、見沼区産の野菜等のブランド化を図ること	事業目的に賛同した地元の生産者に出店していただき、毎月最終水曜日に地産地消市を開催	1
	世代間交流サークル桜	囲碁まつり、プロ棋士による 囲碁の指導教室	プロ棋士から指導を受け、棋力の向上を目指すとともに、懇親会を開催し、プロ棋士を身近に感じるとともに、囲碁を通じ世代を超えて親睦を図る	だれでも参加できる、プロ棋士を招いての希望者と指導基、また指導後の懇親会の開催	1
	つくしんぼの会	歌声サロン	高齢者で、家で淋しく過ごしている方々の居場所作り(場所の提供)、皆で集まり楽器の演奏に合わせ一緒に大きな声で歌い美しい曲を聴くことによる仲間作り	年3回の、見沼区にお住まいで希望される方がだれでも参加できる、皆で一緒に歌ったり聞いたりする歌声広場の開催	1
	NPO法人 さいたまスポーツクラブ	親子ふれあい・サッカークリニック	区内の幼児を対象に、サッカーを通じたコミュニケーションにより親子の絆を深めること	大宮アルディージャ専任のプロコーチ指導によるサッカークリニックの開催	3
H30	みぬマルシェ(地産地消市) 実行委員会	みぬマルシェ(地産地消市)	見沼区産の野菜等の直売を行うことにより、区民が地元の生産者とふれあい、地産地消を促進し、地域の魅力を発信して見沼区産の野菜等のブランド化を図ることに資する	事業目的に賛同した地元生産者が出店し、区民には区報への掲載や自治会の回覧やポスター掲示の協力と実行委員によるチラシポスティング等で告知して、毎月月末水曜日に開催する地産地消市	2
	NPO法人 みぬまで暮らす会	実践！介護予防プログラム	①体力の低下や記憶力・持続力が弱ってきた高齢者を元気にする。②在宅生活で孤独感や不安を抱えている高齢者に地域でのつながりを実感してもらう。③元気になることで社会参加を促す。	区民で健康に不安をもっている方を対象に、介護予防の講習と体操教室の参加することで近所同士意識することができ、介護予防体操を継続するキッカケを提供できる	1
	NPO法人 健康増進推進会議	「元気生活のための体力テスト」 に基づく改善運動教室の開催	当会では区民の誰もが楽しみながら気軽に参加できる簡単・手軽な体力テストを実施し、改善運動を紹介する事で区民への健康増進への関心を高めてまいりましたが、本年度は改善運動に基づいた運動教室を開催し、運動で身体を動かす事の気持ちよさや楽しさを実感していただくことで、運動習慣を促します。また教室参加者同士の交流を深め、共感と向上心を分かち合う繋がりを築いていきたいと思います。	区民ならびに区内で行ってきた体力テスト参加者を対象に自立生活支援のための運動教室を10回開催いたします	1

年度	団体名	事業名	事業の目的	事業概要	通算回数
H30	すまいるカフェ	介護予防講座とレクリエーション	見沼区民や地域の人のコミュニケーションの環境を企画し住み慣れた場所で生きがいのある生活を支援する	・介護予防講座(認知症、介護保険について) 見沼区区民に認知症について正しい知識を持ち、認知症予防や、認知症の人や家族をサポートする 外部から講師を招き質問等を受け問題解決へ導く。年4回14時～16時 ・レクリエーション(映画鑑賞2回・ハーバリウム作り2回) 趣味や芸術を通して地域の人の交流の場所を提供し、お互いが関心を持ち、助け合いことができ、元気な街づくりを支援する。 年4回外部から指導者を招く	1
R1	みぬマルシェ(地産地消市)実行委員会	みぬマルシェ(地産地消市)	見沼区産の野菜や果物、花卉などの直売を行うことにより、区民が地元生産者とのふれあい、地産地消を促進し、地域の魅力を発信するとともに、見沼区の良さを食の面でも認識を高め、さらには見沼区産の野菜のブランド化を図ることに資する。	事業目的に賛同いただいた地元生産者が新鮮で安全安心な野菜等を廉価で提供・出店し、区民には区報への掲載や自治会の協力によるチラシ回覧やポスター掲示で告知し、毎月1回、月末水曜の11時から13時に開催する地産地消市。	3
	NPO法人 健康増進推進会議	脳活健康教室の開催	毎日を健康的に過ごすためには身体と同じように脳にも運動とリラクゼーションが必要です。世代を超えて楽しめる脳活教室を開催し紹介することで、生活に脳活習慣を取り入れることを促します。また参加者同士の交流を深めつながりを築くことで、世代を跨いだコミュニティの輪を広げていきたいと考えています。	区民を対象に脳活健康教室として精油を使ったアロマペンドラントの作成教室を1回、また折り紙教室を4回開催いたしました。	1
	るびなす文庫	「るびなす文庫のイベントを楽しもう！」の開催	・見沼区の地域に住む人々と絵本や児童書を通して交流ができるように、楽しいイベントを行う。 ・人と人、人と本、世代をつなぐ交流、地域の人との交流を目指す。	・見沼区の子育てをする人々を中心に、世代を超えて、交流できるイベントを実施する。 〈内容詳細〉 ・絵本の魅力を語ってくれる講師による講演会を企画、その後、交流会 ・絵本プラス音楽、手遊び、工作などで交流する。	1
R2	るびなす文庫	「るびなす文庫のイベントを楽しもう！」の開催	見沼区の地域の人々が、絵本や児童書を通して交流すること。人と本、人と人、世代を越えてつながる交流、地域の人々との交流を目指す。	見沼区の地域の人々が絵本や児童書を通して交流できるイベントを年に4回実施する。 〈内容詳細〉 ①「読書会・読書感想文の書き方」の会 ②「絵本・お話し・お楽しみ会」 ③「るびなす文庫のクリスマス会・お楽しみ会」 ④「紙芝居・音楽会を楽しもう！」	2
R3	るびなす文庫	「るびなす文庫で絵本と紙芝居の世界を楽しもう！」の開催	見沼区の地域の人々が、絵本や紙芝居を通して交流すること。人と本、人と人、世代を越えてつながる交流、地域の人々との交流を目指す。	見沼区の地域の人々が絵本や紙芝居を通して交流できるイベントを年に4回実施する。 〈内容詳細〉 ①「みんな あつまれ！夏休みのイベント」 ②「みんな あつまれ！英語と日本語のお話し会」 ③「たのしい クリスマス会」 ④「紙芝居・音楽会(パンフルート・オカリナ・歌)を楽しもう！」	3
R4	アトリエ・アルテコンテ	アトリエ・アルテコンテのイベントを通じて、芸術を身近に感じよう。	芸術を身近に感じ楽しむことは健康な文化的生活を営む上で大変重要と考えます。そのため参加者同士がこの事業による交流を通じて自由な発想を持ち、生活を創り出す意識を持てるようにすることを目的とする。	見沼区民を対象にアートワークショップと音楽会を開催する。 【内容詳細】 ①デザイナーを招いて「デザインのお話」を聞く。「色と形のアートワークショップ」参加者と制作を楽しむ。 ②造形作家を招いて「ふしぎの造形アートワークショップ」参加者と制作を楽しむ。出来た作品のお話を聞く。 ③「スコットランドの風・バグパイプがやって来る！」スコットランドの伝統楽器バグパイプの音色を楽しもう。日本のバグパイプ演奏の第一人者を招いての演奏会。伝統楽器バグパイプのお話も。	1
R5	片柳伝統文化保存会	片柳地域伝統文化の継承	160年前より旧片柳村で行われていた天王様の祭りが、60年前で途絶えてしまっていたが、片柳中学校の子供たちを中心に復活させてきた。今では地域のお祭りとして、しっかりと根付いているため、今後も伝統行事を後世へ継承していく。また、伝統行事を通し、青少年の感性を伸ばし将来の片柳地区を担う世代を育成する。	・片柳地域の小中高生の子供たちが中心となり天王様の外周路において神輿・山車・万灯・獅子舞・天狗等の行列を行い、地域の夏祭りを復活(見学者も山車のけん引に参加可) ・片柳地域の子供たちにお祭りを伝える為、神輿・万灯・獅子舞・天狗等の展示を行う。	1

年度	団体名	事業名	事業の目的	事業概要	通算回数
R6	アトリエ・アルテコンテ	アトリエ・アルテコンテのイベントを通じて、芸術を身近に感じよう。	芸術を身近に感じ楽しむことは健康な文化的生活を営む上で大変重要と考えます。そのため参加者同士がこの事業による交流を通じて自由な発想を持ち、生活を創り出す意識を持てるようにすることを目的とする。	見沼区民を対象にデジタル紙芝居と中東音楽の演奏会を開催する。 「アリババと40人の盗賊」の紙芝居＋生演奏 〈内容詳細〉 中東の音楽と文化に触れてみようという趣旨でデジタル紙芝居ライブシアターによるアラビアンナイトのお話をグループグループChalChalの生演奏で楽しむ。また、メソポタミアと今のイラクの子どもたちの話を佐藤真紀氏(国際協力アドバイザー、SABEKO代表)より聴く。	2
R6	片柳伝統文化保存会	片柳地域伝統文化の継承	160年前より旧片柳村で行われていた天王様の祭りが、62年前で途絶えてしまっていたが、片柳中学校の子供たちを中心に復活させてきた。今では地域のお祭りとして、しっかりと根付いているため、今後も伝統行事を後世へ継承していく。また、伝統行事を通し、青少年の感性を伸ばし将来の片柳地区を担う世代を育成する。	・片柳地域の小中高生の子供たちが中心となり天王様の外周路において神輿、山車、万灯、獅子舞、天狗等の行列を行い、地域の夏祭りを復活(見学者も山車のけん引に参加可) ・片柳地域の子供たちにお祭りを伝える為、神輿、万灯、獅子舞、天狗等の展示を行う。	2
R6	七里地区ソフトボール連盟	ななさと冬祭り	七里地区ソフトボール連盟の設立50周年を記念して、ななさと冬まつりを開催します。これは、七里地区をはじめ多くの見沼区民に來場していただき、当連盟の活動を広く知ってもらう機会を設けるものです。また、見沼区を中心とした飲食店や小物販売店、スポーツ団体などに来店いただくことで、多くの地元の方が集まりやすい環境を整え、当連盟の活動をより知っていただけるものと考えております。なお、当連盟会員及び家族と地域の親睦を図りスポーツ精神を尊び、健康な体力作りを行うといった当連盟の趣旨に則り、ななさと冬祭りを今回の開催を契機に毎年年末に実施し、ソフトボールに触れる機会を提供して参ります。	当連盟の活動を広く区民に周知するため、見沼区を中心とした飲食店や小物販売店、スポーツ団体などの出店により、より多くの集客を図ることで、当連盟の活動を多くの方にアピールする機会を得る。また、地域の親睦を図ることで、当連盟の活動を知っていただきやすい環境をつくる。 【内容】 会場：山崎公園十進沼小学校 参加費、定員：ありません。区民誰もが來場できます。 ・ソフトボールを中心として、スポーツ体験の場を設ける。 会場内及びソフトボール連盟の体験会では、当連盟へ加盟するソフトボールチームへの加入を呼びかける。 ・地域の飲食店等の出店 18店舗出店、その他当連盟で2店舗出店 ・消防車両や警察車両の展示、乗車体験(消防1台、警察2台予定)	1
R7	片柳伝統文化保存会	片柳地域伝統文化の継承	160年前より旧片柳村で行われていた天王様の祭りが約60年前で途絶えてしまっていたが、片柳中学校の子供たちを中心に15年前より復活させてきた。今では地域のお祭りとして、しっかりと根付いている。今後も伝統行事を後世へ継承します。小中高生が参加できるよう企画し伝統行事を通し、青少年の感性を伸ばし将来の片柳地区を担う世代を育成します。	天王様の夏祭り(7月12日) ・片柳地域の小中高生の子供たちが中心となり天王様(見沼区染谷1-288)の外周路において、みこし、山車、万灯、獅子舞、天狗等の行列を行い地域の夏祭りを開催します(見学者も山車のけん引に参加可、昨年は片柳中学生250人、地域の子供250人、地域住民300人が参加) ・中学を卒業した高校生たちがお祭りに参加予定です。今後卒業生が大学生になり、社会人になり家族を連れて参加してくれる行事にし、後世に伝えていきます。 ふるさと発見子どもまつり参加(11月1日) ・みこし、万灯の展示をします。またお囃子教室の開催を行います。	3

3（２）事業PR

①市報さいたま見沼区版

さいたま市ホームページの「見沼区市民活動ネットワーク登録団体の紹介」ページへ誘導（６月号予定）。

②区役所多目的室前の PR コーナー

多目的室前にパネルとラックを設置しており、団体ごとに、チラシの配架・掲示スペースを設置。

- ・パネル及びラックのチラシ等は各団体が管理してください。
- ・終了しているイベントなどのチラシ等は速やかに撤去してください（状況により、コミュニティ課で撤去する場合があります）。

③見沼区市民活動ネットワーク PR 動画の放映

２階コミュニティ課前にてポータブル DVD プレーヤーを使い、市民活動ネットワーク登録団体紹介動画を放映。



④見沼区市民活動ネットワーク広報紙「つながる」

毎年度３月発行。公共施設で配布、市報さいたま見沼区版、見沼区公式Xで紹介。

⑤見沼区市民活動ネットワークのホームページでのPR

さいたま市ホームページ内の見沼区市民活動ネットワークのページに、団体紹介を掲載。

- ・記載情報などに変更があれば、登録事項変更届出書をご提出ください。様式は以下のページからダウンロードできます。

さいたま市ホームページ内「見沼区市民活動ネットワーク」様式集

URL : <https://www.city.saitama.lg.jp/minuma/001/002/008/p074099.html>



⑥見沼区公式X（旧 Twitter）

見沼区役所公式X（旧 Twitter）で、団体紹介や事業のお知らせを投稿。

- ・掲載希望のある団体は、別添のX（旧 Twitter）掲載依頼票をご記入の上、掲載希望日5日前までにご提出ください。様式は前述の「見沼区市民活動ネットワーク」様式集のページからダウンロードできます。

～X（旧 Twitter）について～

- ・本文は140文字以内です。
140文字を超える場合は、2つに分けてツイートすることもできます。
- ・写真は4枚まで掲載可能です。
- ・イベントのチラシなどを載せることもできます。
- ・ホームページ等へのリンクを掲載できます。
- ・ハッシュタグ“#”を付けると、共通の話題を発信している方と繋がりがやすくなります。（例：#あじさい）



見沼区市民活動ネットワーク登録事項変更届出書

登録団体名

見沼区コミュニティ課宛 以下のとおり届け出ます。

※変更した部分をご記入ください。

ふりがな 団体名			
代表者役職名			
ふりがな 代表者氏名			
代表者住所			
代表者電話番号			
事務所所在地			
事務所電話番号			
ファックス番号			
メールアドレス	@		
ホームページ URL			
設立年月日	昭・平・令	年	月 日
活動ジャンル ※あてはまるものに 丸をつけてください。 (複数回答可)	自然・環境 安全・生活環境 スポーツの振興	健康・福祉 地域交流 その他 (	歴史・文化・伝統 青少年の健全育成)
会員数	人 (うち見沼区民 人)		
主な活動場所 (地域)	見沼区内 その他 (	さいたま市内	埼玉県内)
活動日・活動時間帯			
会費			

見沼区市民活動ネットワーク X（旧 Twitter）

掲載依頼票

団 体 名： _____

担当者名： _____ 連 絡 先： _____（メールも可）

内容	団体紹介 ・ 事業のお知らせ （事業名 _____） ※事業のお知らせの場合は事業名もご記入ください。
掲載希望日	年 _____ 月 _____ 日
本文 （1 ツイートにつき、140 文字までとなります。 半角文字・改行は 0.5 文字換算となります。）	
添付画像 （最大 4 枚）	有 （ _____ 枚） ・ 無 ※有の場合は画像データをコミュニティ課までお持ちいただくか、メールで送付ください。 ※チラシのデータでも可とします。
リンク先 URL	

1. この用紙を、メール・FAX・郵送又は直接コミュニティ課までご提出ください。
2. コミュニティ課でツイートを作成後、掲載内容を確認していただくため、掲載内容確認票を送付します。
3. 掲載内容確認票が届きましたら、内容をご確認いただき、修正がなければ同意欄にチェックを入れ、コミュニティ課までご返送ください。

見沼区コミュニティ課 企画係
 (TEL) 048-681-6020
 (FAX) 048-681-6161
 (E-mail) minumaku-community@city.saitama.lg.jp

見沼区市民活動ネットワーク X (旧 Twitter)

掲載依頼票

団体名: □□□の会

担当者名: ○○ 連絡先: △△△-△△△△-△△△ (メールも可)

内容	団体紹介 • <u>事業のお知らせ</u> (事業名 ◇◇講座) ※事業のお知らせの場合は事業名もご記入ください。
掲載希望日	令和6年 9月 1日
本文 (1 ツイートにつき、140文字までとなります。 半角文字・改行は0.5文字換算となります。)	□□□の会からのお知らせです！ 9月15日(金)に見沼区役所 1階多目的室で◇◇講座を開催します。どなたでも参加可能ですので、◇◇に興味のある方はぜひご応募ください！詳しくはチラシまたはホームページをご覧ください。
添付画像 (最大4枚)	<u>有</u> (2 枚) • 無 ※有の場合は画像データをコミュニティ課までお持ちいただくか、メールで送付ください。 ※チラシのデータでも可とします。
リンク先 URL	https://www. …

1. この用紙を、メール・FAX・郵送又は直接コミュニティ課までご提出ください。
2. コミュニティ課でツイートを作成後、掲載内容を確認していただくため、掲載内容確認票を送付します。
3. 掲載内容確認票が届きましたら、内容をご確認いただき、修正がなければ同意欄にチェックを入れ、コミュニティ課までご返送ください。

見沼区コミュニティ課 企画係
 (TEL) 048-681-6020
 (FAX) 048-681-6161
 (E-mail) minumaku-community@city.saitama.lg.jp

4 その他

(1) 日程調整

第2回交流会日程候補

- ・ 8月22日（金） 10時～ 大会議室
- ・ 8月26日（火） 10時～ 大会議室
- ・ 8月28日（木） 10時～ 大会議室

(2) 交流会開催案内等の送付方法について

ペーパーレス化の推進及び郵送料削減のため、交流会開催のお知らせや欠席した場合の資料等の電子メールでの送付への切り替えにご協力ください。

(送付先電子メールの提出方法)

①別添の様式「交流会開催通知送付先」に記入し、コミュニティ課へ持参、FAX等で提出

②コミュニティ課の電子メールアドレス「minumaku-community@city.saitama.lg.jp」へ件名に「市民活動ネットワーク通知等送付先について」、本文に「団体名」、「受け取る方の氏名」を記載して送信

のいずれかにより送付先電子メールアドレスをご提出ください。

なお、従来通り郵送での受取りを希望する団体は手続きの必要はありません。

交流会開催通知送付先

令和 年 月 日

団体名	
送付先メールアドレス	
氏 名 (メールを受け取る方)	

コミュニティ課へ持参又はFAX等によりご提出ください。